

『HHMにゅーす』は、ホームホスピス宮崎の新しい動きや情報、ボランティア活動のあれこれなどをお伝えします。

認定 NPO 法人
ホームホスピス宮崎
TEL:0985-53-6056
FAX:0985-53-6054
E-mail:office@npo-hhm.jp

令和となったお正月は、穏やかなお天気に恵まれました。皆様にはいかがお過ごしだったでしょうか。

昨年は、6月にかあさんの家・曾師、11月にかあさんの家・霧島が開設15周年を迎えました。自宅ではない「もう一つの家」として、2軒とも民家をお借りしていますが、建物は時間を経たものほど鍛えられていて、そこに住んでいた人が慈しんだ場所ほど、クオリティが高いのです。かあさんの家でともに暮らす5人の方々が安心して穏やかに過ごしておられるのは、民家の持つ空間の力に助けられています。ケアスタッフも疑似家族のような気持ちで、個々人の日々の生活を大切にしながら見守り、ここで精いっぱい生ききる居場所になっています。この15年、ずっと見守ってくださっているご近所の方々や、医療機関、福祉事業所の方々のご理解とご支援があつてのことだと感謝の気持ちでいっぱいです。

また、今年から新しい事業に取り組みます。かあさんの家で看取った方のご実家を、宮崎のまちが安心して暮らせる社会になるように役立てて欲しいというご遺族からの申し出を受けました。その土地を活かすためにどんなことが求められるのか、3年前より様々な職種の人材を巻き込んで「街んなかごちゃまぜプロジェクト」を立ち上げ、検討を続けてきました。その経過は、昨年6月に宮崎日日新聞に掲載されましたのでご覧ください。(別添)

当会の訪問看護ステーションぱりおんは、重度の障害を持った小児の在宅療養や、重度の障害をもった高齢者を含めたケアを実現するための一歩を踏み出します。これから、どんな建物が必要なのか、機能は、資金は・・・等々多くの課題がありますが、ただ、「お母さんに安心して眠れる夜を・・・」「一時でもケアから離れて余裕のある生活を・・・」という思いからのスタートです。0歳から100歳までが合言葉になりました。今後とも皆様のご協力やご支援をお願いしたいと思っております。

NPO法人として20年、認定NPOとして5年が経過しました。NPOは市民の信頼関係が基礎となって成り立つ組織です。どんなに公益的事業を展開していても、運営がずさんでは組織内外から確かな信頼を得ることはできません。そこで、第三者組織評価(ベーシック評価・アドバンス評価)を受け、今年度は更にグッドガバナンス認証に挑戦しています。この認証は国内初の全国規模で展開する制度で、全国でも15団体、九州では1団体のみです。認定を受けることができましたら、また報告させていただきます。

本年もどうぞよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

研修会のお知らせ

◎在宅医療の未来を考える『ピア』上映会&講演会

期日:2020年2月29日(土) 13:00~

会場:宮崎市民文化ホール 入場料:500円

映画「ピア~まちをつなぐもの~」

講演「ごちゃまぜの多職種連携で興す地域医療の革命」

講師:吉村学氏(宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座教授)

◎がん患者と家族のためのサポーター養成講座

期日:2020年3月14日(土) 13:00~

会場:JAアズム 別館302 参加費:1000円

テーマ:相手が話したくなるような「聞き力」

講師:秋山正子氏(ケアーズ・白十字訪問看護ステーション代表)

コーディネーター:板井孝彦氏(宮崎大学医学部・大学院教授)

園芸ボランティア

2002年から活動をしてきた「緩和ケア病棟園芸ボランティア」は、市郡医師会病院移転に伴い、3月をもって休止することになりました。再開するときには、改めてご案内させていただきます。

これまでボランティアに参加して下さった皆様、本当にありがとうございました。

昨年からは実施している「これからライフデザイン塾」を、今年度は暮らしの保健室を使って開催しました。来年度も「こんな講座をしてもらいたい!」「もっと深く知りたい!」という声にこたえていきたいと思っておりますので、ご意見お待ちしております。